

令和3・4年度複合構造委員会第6回幹事会議事録

日時：2022年（令和4年）3月18日（木）15:30～17:20

場所：Media Space Knoby会議室 + Zoom（岩国）

出席者：松本委員長，牧副委員長，齋藤（隆）幹事長，大久保幹事，大山幹事，川端幹事，北根幹事，~~斉藤（成）幹事~~，櫻庭幹事，塩畑幹事，平幹事，内藤幹事，中村幹事，仁平幹事，橋本幹事，皆田幹事，山本幹事，岡崎事務局

配布資料：

- 幹 6-0 令和3・4年度複合構造委員会第6回幹事会議事次第（案）
- 幹 6-1 令和3・4年度複合構造委員会第5回幹事会議事録（案）
- 幹 6-2 令和3年度委員会予算執行状況
- 幹 6-3 第77回全国大会研究討論会企画について
- 幹 6-4-1 第9回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウム開催概要
- 幹 6-4-2 第9回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウムの講演原稿募集案内
- 幹 6-5 土木学会論文集A1特集号（複合構造論文集）状況報告
- ~~幹 6-6 複合構造の継続教育~~
- 幹 6-7 複合構造委員会 出版物販売状況
- ~~幹 6-8 複合構造委員会小委員会一覧~~
- ~~幹 6-9 H101 複合構造標準示方書小委員会~~
- 幹 6-10 H108 土木構造物の300年暴露プロジェクト小委員会活動報告
- 幹 6-11 H215 複合構造におけるコンクリートの収縮・クリープの影響に関する研究小委員会活動報告
- 幹 6-12-1 H216 複合構造物の構造検査と性能評価に関する研究小委員会活動報告
- 幹 6-12-2 H216 小委員会 講習会会告案
- 幹 6-12-3 H216 小委員会 講習会行事計画案
- 幹 6-13 H218FRP 複合構造の設計・維持管理に関する調査研究小委員会
- 幹 6-14 H220 グリーングレーハイブリッドインフラの評価に関する研究小委員会
- 幹 6-15 土木学会田中賞選考委員会かけはし賞について
- 幹 6-16 来年度の幹事会・親委員会の会議日程（案）について
- 幹 6-17-1 新規小委員会の設置に関して
- 幹 6-17-2 H201 複合構造物の現状調査小委員会
- 幹 6-17-3 新規小委員会の委員会内公募手順について
- 幹 6-18 執筆依頼「橋梁と基礎」

議事内容：

1. 委員長挨拶

松本委員長より，開会の挨拶がなされた。

2. 複合構造委員会第5回幹事会議事録（案）確認（資料 幹 6-1）

川端幹事より，資料に基づき説明がなされ，議事録として承認された。

3. 令和三年度委員会予算執行状況（資料 幹 6-2）

齋藤幹事長より、資料に基づき、予算執行状況について説明がなされた。今後の執行については、3/23までに土木学会への請求事項は確定し、領収書は土木学会岡崎事務局に3/25までに送るよう要請がなされた。残額の用途について、報告書の買い上げについても検討したが、具体的な用途の決定には至らなかった。

4. 令和4年度全国大会・研究討論会企画募集（資料 幹 6-3）

大久保幹事より、資料に基づき、研究討論会企画案について説明がなされた。タイトルは「300年間の超長期暴露への期待と高耐久性な構造物を考える」とし、9/12～13の間で完全オンライン形式で申請したことが報告された。

5. 第9回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウム（資料 幹 6-4-1, 幹 6-4-2）

齋藤幹事長より、資料に基づき、第8回FRPシンポについて説明がなされた。11/1～11/2の2日間で開催され、開催方法は土木学会講堂とWebのハイブリッド形式の予定である。また、講演申し込みは5/27までである。

6. 土木学会論文集A1特集号：複合構造（資料 幹 6-5）

櫻庭幹事より、資料に基づき、特集号に関する報告がなされた。一般論文・報告は6件投稿され、4件掲載決定、招待論文は1件（池田氏）、小委員会報告は2件（H216, H219）である。また、報告1件を田中賞の推薦候補として検討しており、9月の編集小委員会で審議予定である。編集小委員会で審議後、幹事会で承認されれば、複合構造委員会委員長名で推薦する。推薦に際して、H004推薦選考小委員会で審議する必要があるかについて審議され、H004推薦選考小委員会の構成員は、基本、幹事会構成員であるため、幹事会で承認されれば、H004推薦選考小委員会で承認されたことになるとの判断がなされた。

7. 複合構造の継続教育

中村幹事より、各WGの活動状況について報告がなされた。セミナーWGは来週開催、EラーニングWGは複合構造物を紹介するHPの作成を行っていることが報告された。複合構造物を紹介するHPに掲載できる写真があれば、中村幹事また大山幹事にお送りいただくよう依頼がなされた。HPの原案ができれば、HPの内容について、幹事会内で意見照会を行う予定とする。

8. 出版関係報告（資料 幹 6-7）

櫻庭幹事より、資料に基づき、出版物販売状況について報告がなされた。複合構造シリーズで現在販売されているものが減っており、今後どう対応するか継続的に審議していく必要があることが指摘された。

9. 小委員会報告審議事項

(1) H101 複合構造標準示方書小委員会

齋藤幹事長より、齋藤幹事よりメールにて、小委員会幹事団で検討を進めていることの報告があった

ことの説明がなされた。

(2) H108 土木構造物の 300 年暴露プロジェクト小委員会 (資料 幹 6-10)

大久保幹事より、資料に基づき報告がなされた。現在は、報告書の執筆作業中であり、4/14 に幹事団で報告書の読み合わせを行い、4 月末に完成予定としている。重点研究助成の成果報告会は 5/13 の予定である。

(3) H215 複合構造におけるコンクリートの収縮・クリープの影響に関する研究小委員会 (資料 幹 6-11)

川端幹事より、資料に基づき、報告がなされた。報告書通読に対する対応を 3 月末に完了する予定で作業を進めている。報告会はオンラインで 6 月の予定としているが、少し遅れる可能性もある。

(4) H216 複合構造物の構造検査と性能評価に関する研究小委員会 (資料 幹 6-12-1～幹 6-12-3)

松本委員長より、資料に基づき、報告がなされた。土木学会論文集特集号に委員会報告を提出した。講習会は 6/22 に、土木学会講堂と Web のハイブリッドで開催予定である。

(5) H218 FRP 複合構造の設計・維持管理に関する調査研究小委員会 (資料 幹 6-13)

橋本幹事より、資料に基づき、報告がなされた。全体小委員会を 3/30 にオンラインで開催予定である。

(6) H220 グリーングレーハイブリッドインフラの評価に関する研究小委員会 (資料 幹 6-14)

川端幹事より、資料に基づき、報告がなされた。第 1 期を終了後、継続し第 2 期として活動することを予定している。第 1 期のまとめのため、4 月ごろに WG を形成して、具体的な活動を半年程度行う。

10. 新規小委員会の設置に関して (資料 幹 16-7-1～幹 16-7-3)

齋藤幹事長より、資料に基づき説明がなされた。

- H201 後継の複合構造物の現状調査小委員会については、現在、幹事長候補を探索中であり、委員長候補の牧副委員長からは、コンサルタントから選出するのがよいのではないかと意見をいただいている。
- H108 後継の 300 年超長期暴露試験の実施小委員会については、新規委員会を立ち上げるより、H108 を 1 年程度延長し、暴露試験の開始までを行う予定とし、その後の暴露試験の経過観察を継続する委員会は、常設の委員会として活動していくことを検討する。
- H152 後継のプレハブ・プレキャスト検討小委員会については、委員長候補の内藤幹事より説明があり、幹事長候補としては安保氏を、活動開始は現状では 10 月ごろを予定している。
- 新規小委員会の委員会内公募手順について、資料に基づき説明がなされ、新規小委員会設立の際に、幹事会だけでなく親委員会からの意見も参考にするなどの公募手順について、今後検討していくことになった。

11. その他

(1) 田中賞選考委員会かけはし賞について (資料 幹 6-15)

齋藤幹事長より、資料に基づき、全国大会学術講演会の講演からエントリーを行うこと、エントリー期限は 6/30 であることなどが説明された。

(2) 執筆依頼の報告（橋梁と基礎）（資料 幹 6-18）

齋藤幹事長より、資料に基づき、橋梁と基礎の8月特別号に、「複合構造の防水対策」というタイトルで、谷口先生に依頼があったことの報告があった。

(3) 来年度の会議日程案について（資料 幹 6-16）

齋藤幹事長より、資料に基づき来年度の会議日程について説明がなされた。9月の日程については、9/15ではなく、9/14に修正し、第12回幹事会については3月の追記、第4回委員会については現在調整中であることを確認して、承認された。

以上
（記録：北根）